

# 大学など奨学生予約の募集について

## (独立行政法人 日本学生支援機構：JASSO)

令和9年度、大学・短期大学・専修学校専門課程（※）に進学を予定される方の奨学金予約の募集が始まります。奨学金の申し込みを希望する方は、申請書類をお渡ししますので、本校事務室へお越しください（※一部取り扱いのない大学などもありますのでご注意ください）。

また、申請の提出期限を下記の通りにさせていただきます。学校からの推薦手続きがありますので、提出期日は必ず守るようお願いいたします。

なお申し込み資格は①令和9年3月に卒業予定の者、②卒業後2年以内の者となっておりますのでご注意ください。

<スカラネット（インターネット）入力期限>

第1回：5月31日（日） 第2回：6月30日（火）

※スカラネットでの入力後、1週間以内に「奨学金確認書兼地方税同意書」をJASSOへ簡易書留で郵送する必要があります。

※「奨学金確認書兼地方税同意書」以外の書類の提出が必要な者（「申し込みのてびき」p.5記載）に該当する場合は、学校への書類の提出も必要です。

※事務処理・機構への提出期限があるため、申し込みは期限厳守でお願いします。申請書類受け取り後、必要となる諸書類を早めにご用意いただき、入力に備えてください。また貸与奨学金の場合は保証人が必要となる場合がありますので、ご承知おきください。

### 【1】貸与型奨学金について

#### 1 貸与月額

##### (1) 第一種奨学金（無利子）

区分	大学	
	国公立	私立
自宅 最高月額	45,000	54,000
自宅外 最高月額	51,000	64,000
最高月額以外	20,000～	

##### (2) 第二種奨学金（有利子）

2万円～12万円（1万円単位）の中から必要な額を選択できます。

※大学入学後、金額変更可能です。

##### (3) 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

10万円～50万円の中から選択した額（10万円単位）を上記奨学金の初回振り込み時に併せて貸与されます。

#### 2 貸与期間

令和9年4月から卒業するまで（原則）。

## 【2】 給付型奨学金について

### 1 給付月額

区分	大学・短期大学・専修学校（専門課程）			
	国公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200円	66,700円	38,300円	75,800円
第Ⅱ区分	19,500円	44,500円	25,600円	50,600円
第Ⅲ区分	9,800円	22,300円	12,800円	25,300円
第Ⅳ区分（※）	7,300円	16,700円	9,600円	19,000円

※奨学金の給付は多子世帯に限る、私立理工農系の学科等に通う者は授業料等減免のみ。

### 2 対象者の要件（ここでは家計の経済状況にかかる要件のみ掲載します。）

○収入基準：申込者（生徒）・生計維持者（父母等）の所得に基づく「支給額算定基準額」が基準未滿（詳しい基準は給付奨学金案内書をご確認ください）。

また、JASSO の HP 内の「進学資金シミュレーター」(<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>) を使って家計基準に該当するか試算することもできます。

○資産基準：申込者（生徒）・生計維持者（父母等）の資産の合計が5,000万円未滿。  
（資産には、現金・預貯金・有価証券・投資信託等が含まれます）。

※その他、学業などに係る要件などがあります。

### 3 多子世帯支援について

生計維持者の扶養する子どもの数が3人以上であり、かつ申込者（生徒）自身が生計維持者に扶養されている世帯については、上記の収入基準や資産基準に該当していなくても、授業料・入学金の支援を受けられます。

## 【3】 その他

- ・「申し込みのてびき」・「奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法」をよく読み、不備のないよう手続きを進めてください。
- ・書類によって提出先が異なります。重複しますが、説明をよく読んでください。
- ・予約採用が決定した後も、大学進学決定後に進学届の手続きを行う必要があります。
- ・在学中に毎年度、適格認定などの事務手続きがあります。
- ・貸与型の奨学金は、大学終了後に返還の義務があります。

（独）日本学生支援機構のホームページにおいても、情報を提供していますので、ご活用ください。制度の詳しい内容は、支援機構のホームページでご確認ください。なお、申し込みは学校を通じて行われます。ご注意ください。